

**HONDA®**

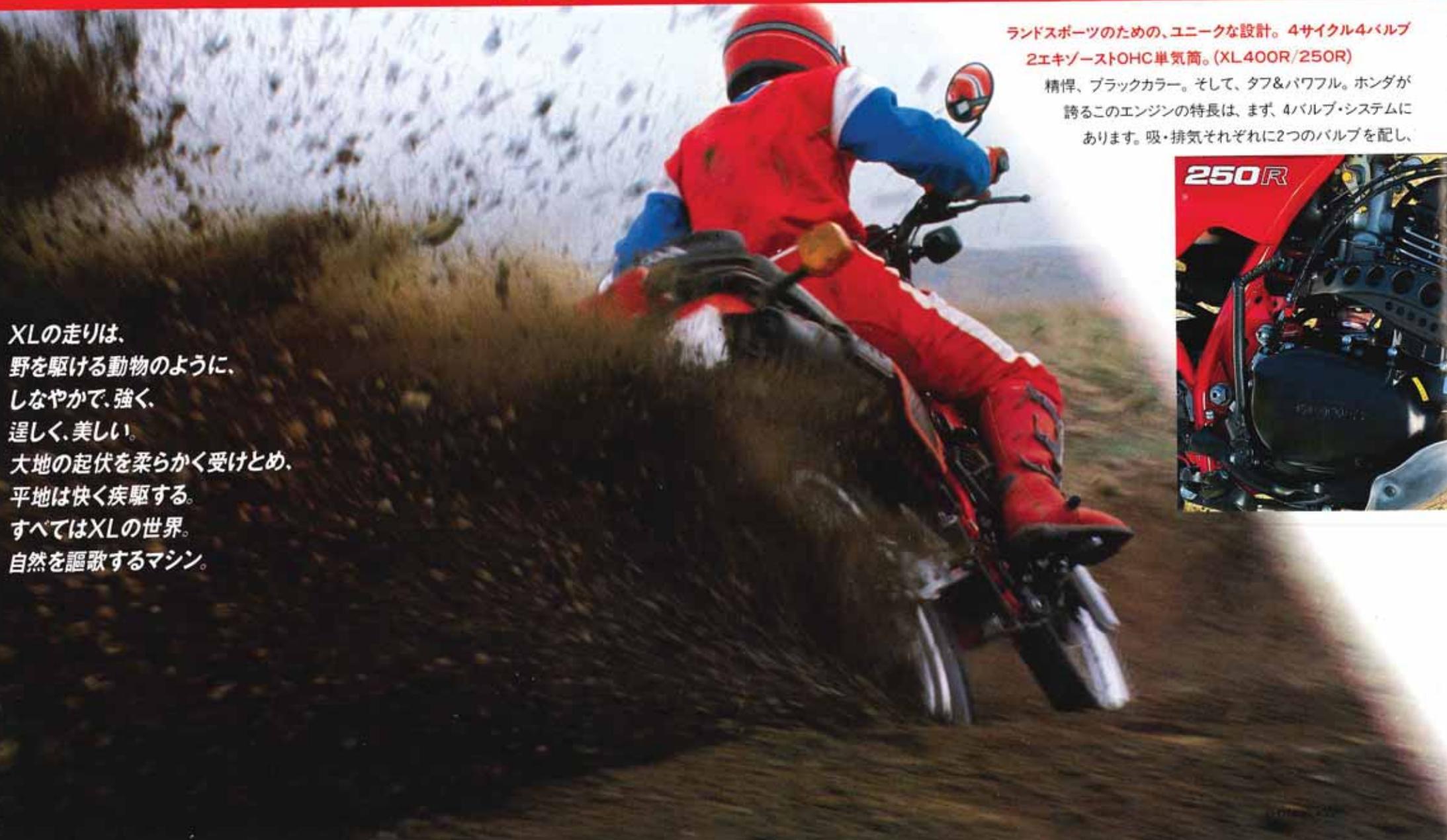
**XL400R / XL250R / XL125R**

**地球はXLの道でいっぱいだ。**



# 4CYCLE 4VALVE OHC

XL400R, XL250R



XLの走りは。  
野を駆ける動物のように、  
しなやかで、強く。  
逞しく、美しい。  
大地の起伏を柔らかく受けとめ。  
平地は快く疾駆する。  
すべてはXLの世界。  
自然を謳歌するマシン。

ランドスポーツのための、ユニークな設計。4サイクル4バルブ  
2エキゾーストOHC単気筒。(XL400R/250R)

精悍、ブラックカラー。そして、タフ&パワフル。ホンダが  
誇るこのエンジンの特長は、まず、4バルブ・システムに  
あります。吸・排気それぞれに2つのバルブを配し、



# 4CYCLE 4VALVE OHC SINGLE & F

XL400R、XL250R



ランドスポーツのための、ユニークな設計。4サイクル4バルブ  
2エキゾーストOHC単気筒。(XL400R/250R)

精悍、ブラックカラー。そして、タフ&パワフル。ホンダが  
誇るこのエンジンの特長は、まず、4バルブ・システムに  
あります。吸・排気それぞれに2つのバルブを配し、

バルブ慣性重量の軽減と吸・排気効率のアップを達成。すぐれた燃焼  
効率を実現しています。ユニークなデュアル・エキゾースト・システムは、  
エキゾースト・パイプを2本にすることにより、パイプのRを小さくしてコン  
パクト化をはかりながら、表面積を大きくし、放熱効果を高めています。  
エンジン前部、2本のパイプの間にある深い凹みも冷却対策のひとつ。

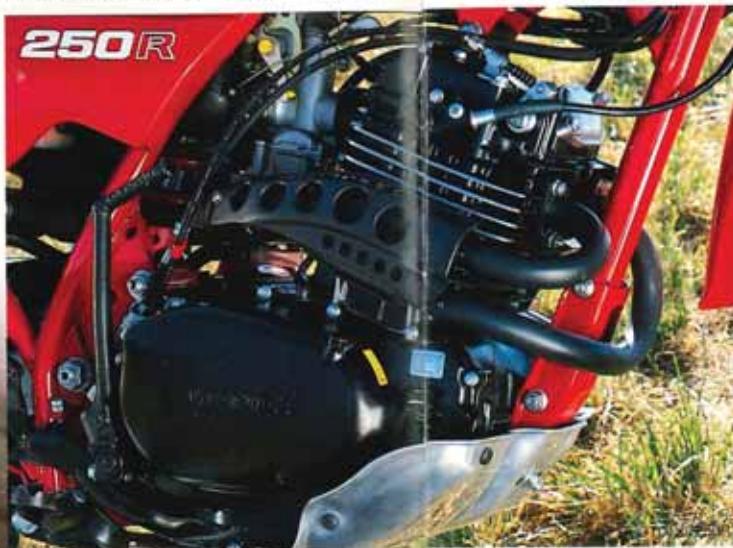
ここへ風を導き、最も高温になる部分を  
冷やすという徹底ぶりです。これらランド  
スポーツのための特別設計が、ハイパ  
ワー、ビッグトルクを実現。しかも、フレ  
キシブルな出力特性により、中・低速域  
でネバリ強く、高速ではシャープな走行  
性能を発揮します。メンテナンスフリーの  
オートカムチェーンテンショナーや、単気  
筒につきものの振動を鮮やかに解消  
するバランサー(XL250R:1軸ギア駆  
動、XL400R:2軸チェーン駆動)が、快  
適なオン・オフ走行を楽しませてくれます。

**最新の電子進角内蔵・  
CDI点火方式。(XL400R/250R)**

エレクトロニクスを活用。高精度な進角特性を獲得しています。ポイントが  
なく、点検・調整が不要。強力かつ正確な点火性能を発揮する、信頼性  
の高い点火システムです。また、プラグキャップには、衝撃、破損に強い  
シリコンラバータイプを装着しています。

**始動がラクなキック連動デコンプ機構。**

キッククランクに連動させ、圧縮圧力を自動調整するプライマリーキック  
連動デコンプ。不整地などの始動を容易にしています。



**大自然が眩しい。ランド**

# SINGLE & PRO-LINK

バルブ慣性重量の軽減と吸・排気効率のアップを達成。すぐれた燃焼効率を実現しています。ユニークなデュアル・エキゾースト・システムは、エキゾースト・パイプを2本にすることにより、パイプのRを小さくしてコンパクト化をはかりながら、表面積を大きくし、放熱効果を高めています。エンジン前部、2本のパイプの間に深い凹みも冷却対策のひとつ。

ここへ風を導き、最も高温になる部分を冷やすという徹底ぶりです。これらランドスポーツのための特別設計が、ハイパワー、ビッグトルクを実現。しかも、フレキシブルな出力特性により、中・低速域でネバリ強く、高速ではシャープな走行性能を発揮します。メンテナンスフリーのオートカムチェーンテンショナーや、単気筒につきものの振動を鮮やかに解消するバランサー(XL250R:1軸ギア駆動、XL400R:2軸チェーン駆動)が、快適なオン・オフ走行を楽しませてくれます。

## 最新の電子進角内蔵。

## CDI点火方式。(XL400R / 250R)

エレクトロニクスを活用。高精度な進角特性を獲得しています。ポイントがなく、点検・調整が不要。強力かつ正確な点火性能を発揮する、信頼性の高い点火システムです。また、プラグキャップには、衝撃、破損に強いシリコンラバータイプを装着しています。

## 始動がラクなキック運動デコンプ機構。

キッククランクに連動させ、圧縮圧力を自動調整するプライマリーキック運動デコンプ。不整地などの始動を容易にしています。



驚くべき走破力と操縦安定性、プロリンク。

大地を大胆に駆けるための、ホンダ独創のサス。



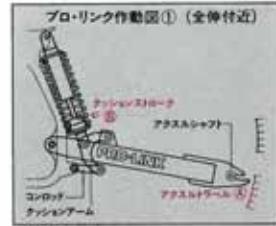
PHOTO: XL250R

国内はもとより海外モトクロス・レースなどで、その高性能ぶりはすでに実証済み。ホンダ独創のプロリンク・リアサスペンション。スイングアームとクッションユニットの間に「クッションアーム」、「コンロッド」という2つのリンクを介し、ショックユニットだけでは得られなかったプログレッシブ(漸増的)なクッション特性を実現させました。つまり、路面からのショックが小さいときは柔らかく、大きくなるにしたがって硬く反応するという、理想的なサスペンション。これにより、後輪の接地性は向上し、トラクションを有效地に発揮。路面追従性を高い次元に引き上げました。さらに、クッションユニットを車体重心部に集中レイアウトすることで、リアが激しく振られたときの収れん性もすぐれ、荒れた路面でもマシンを狙い通りのラインに持っていくことが可能です。●アクスルトラベル=190mm(XL400R/250R)・175mm(XL125R)

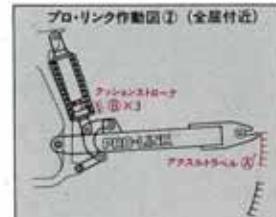
軽くて、強靭。クロームモリブデン鋼の、スイングアーム。(XL400R/250R) ハードな走行からくる激しいショックや、ねじれにも耐えうる高剛性を備え、かつ軽量の角型断面中空リアフォークを装備。スイングアーム・ピボットにはニードルローラーベアリングを採用し、作動性の向上に寄っています。そのうえ、リアホイール脱着の容易化と安全性を両立させた、開放型エンドピースとアクスルシャフト・ストッパー・プレートの採用により、メンテナンスを楽なものにしています。

ショックの強弱に応じて、プロリンクは、このように作動する。

《作動図①》 この図はリアホイールが小さなギャップを走行中、プロリンクはどう作動するかを示しています。たとえば、小さなギャップを走行中で、細かな上下動をするときに、路面から受けるショックに対するアクスルトラベル量をⒶとすると、それに応ずるクッションストロークⒷは小さく、ショックをソフトに吸収します。



《作動図②》 逆に路面からのショックが大きいとき、かりにアクスルが全屈直前でストロークしたとすると、全伸付近のときと同じアクスルトラベル量Ⓐ'に対するクッションストロークは、従来のように同比率で変化するのではなく、Ⓑの約3倍ものストロークを示します。したがって、圧縮されたバネに、さらに力が加わるため、バネの特性上、反発力が大きくなり、硬いクッション特性を示し、全屈を防ぎます。まさに路面状況に応じて衝撃吸収力が変化する、理想的なサスペンションが実現したのです。



# 大自然が眩しい。ランドスポーツの世界を鮮やかに広げる、XL先進メカ。

# EQUIPMENT

装備

プロリンク専用設計のニュー・フレーム。軽快な足まわり。

スリム化をはかりながら剛性をも高めた、プロリンク専用設計のニュー・ダイヤモンド・フレーム。XLの豪快・絶妙なる走りを支える原点です。タイヤは、グリップにすぐれ、オフはもちろん、一般走行も快適。そのうえ、プロリンク装備によるサスペンション機能の向上にともないリアに17インチ(XL125Rは18インチ)、フロントに21インチホイールを装備。大きなアクスルトラベルを確保しながら、足つき性の良さと高い悪路走破性を両立させています。まさにオフ走行を知りつくした設計です。



操縦安定性と乗り心地を大きく向上させた、

ホンダ独自のフロントフォーク機構。

激しいオフロードランからくる、フロントフォーク・ボトムケースの弾性変形による、フォークパイプとボトムケースのフリクション増加を防ぐ——よりスムーズなフロントクッションの作動を求めて、ホンダは、画期的なフロントフォーク機構を開発。その先進メカは、ボトムケース内にブッシュを固定し、フォークパイプをフローティング状態にしたもので。これにより、さまざまなギャップや悪路での操縦安定性と乗り心地を大きく向上させました。また、新たにフォークブーツも標準装備。砂や泥からフロントフォークを守ります。

すぐれた走破性を發揮する、フロント・エアアシスト・サスペンション。

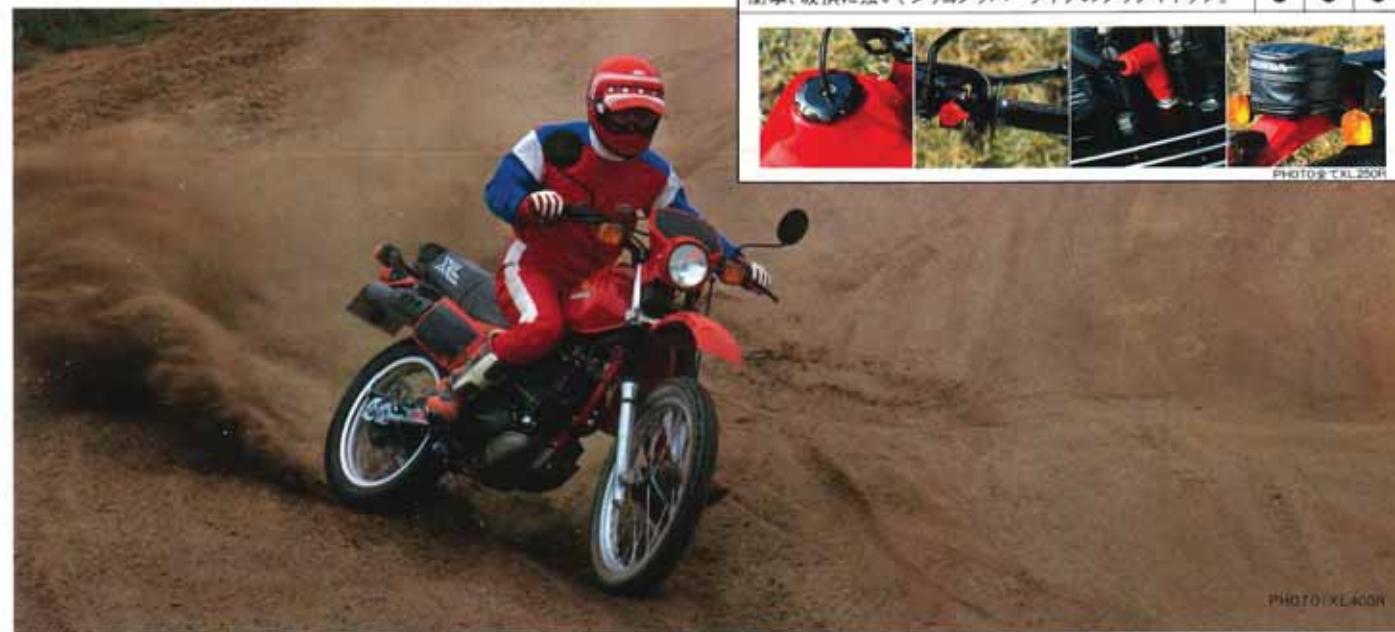
コイルスプリングに加圧エア・スプリングをプラス。ストローク初期の動きにはソフトに反応し、しかも全屈しにくいというクッション特性が得られるサスペンションです。さらに、リーディング・アクスル・フォークの採用で、

ストロークをロング化しました。ステアリングステム軸受けには、テーパーローラーベアリングを採用。スムーズな作動性とメンテナンスの向上をはかるとともに、よりすぐれた操縦安定性をもたらしています。

●クッションストローク=215mm(XL400R/250R)・204mm(XL125R)

スリムなボディに映える、鮮やかモンツアレッド。

あのXRイメージの、ワイルド感いっぱいのスタイリング。ファッショナブルなカラー。泥、砂によるメーターの汚れを防ぐメーターバイザー。もちろん、タコメーターも標準装備です。さらに、泥ハネ、泥づまりの防止に効果的な、アップセットされた大型フェンダー。オフロード走行などの体重移動時にもじやまにならないよう、ライディングエリアを追求したタンクやシートの形状にいたるまで、機能美優先のニューデザインが光ります。しかも、プロリンク採用によるサイドカバー部のスリム化など、ボディ全体が一段とスリムにしほられ、乗車感覚、操縦性を高めています。



快適なオン・オフ走行を実現。各装備 & 仕様。

	400	250	125
ラフで威力を発揮する、大型アルミスキッドプレート。	●	●	● (XR-400)
耐久性を向上させた、チェーンテンショナー不要のシール付ロングライフ・チェーン。チェーン音も静かです。	●	●	
スポークのゆるみを防止する、新設計一体フランジタイプの130φフロントハブ。ブレーキ性能も向上。	●	●	● (110φ)
110φの新設計ドラムと、ロッド採用により、伝達効率が向上、効きのすぐれたリアブレーキ。	●	●	● (130φ)
リアホイールにスポークニップルの脱落を防ぐ、新型ビードストッパーを装着。	●	●	
便利なハンドルロック運動のメインスイッチ。	●	●	●
ラフ走行時、障害物でのスロットルケーブル引っ掛けなどを防止する、XRタイプのラウンドジョイント一体式スロットルハウジング。	●	●	●
新型フレキシブルタイプのリアウインカーステー。	●	●	●
ガスチャージと残量確認に便利な大型タンクキャップ。	●	●	●
容量の大きい標準装備のライダーバッグ。	●	●	
ロングツーリングに最適な大型リアキャリア。			●
衝撃、破損に強い、シリコンラバータイプのプラグキャップ。	●	●	●

PHOTO:全てXL250R

PHOTO:XL400R

# XAL 250R

標準現金価格￥338,000



その名に、Rをつけて、スタイルも性能も一段と迫力を増したXL250R。オン・オフ走行が、さらにスケール大きく広がります。もちろんプロリンク装備。出力アップされた4サイクル4バルブOHC単気筒エンジン。このクラス初採用の6速ミッション。剛性としなやかさを合わせ持つ専用フレーム。これらが、X-Landで絶妙な走りを引き出してくれます。ライダーの心を、いま最も惹きつけているマシン、XL250R。嬉しい変身です。

大地を巧みに走りきるための、6速ミッション。

本格6段リターン式トランスマッキン。初めて、ホンダがこのクラスで採用しました。エンジン性能を有効に引き出し、オフロード走行をはじめ、急激な路面状況の変化にも最適なギアをセットでき、ハイテクニック走行が楽しめます。燃費向上にも大きく貢献しています。

12V/XL250R専用マップテリーを採用

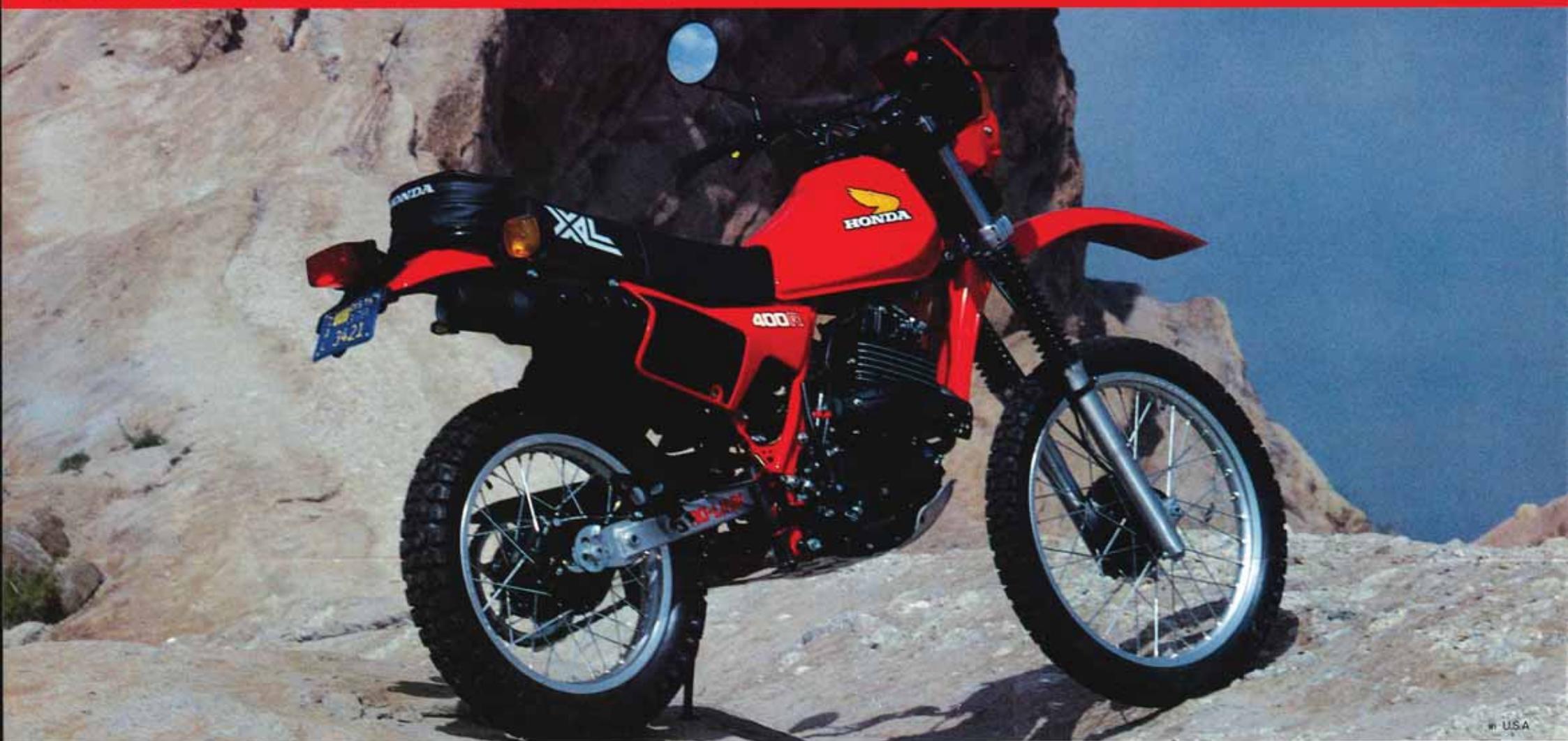
12V・3AHのXL250R専用小型バッテリーを装備。一段と明るい35W/35Wの前照燈が夜間のオフロード走行にも大きな威力を發揮します。

# XL400R

主要諸元 ●型式XL400R ●全高2,185・全幅0,865・全深1,248mm ●軸距1,195mm ●最低地上高0,260m ●シート高0,850m ●車両重量146kg ●乾燥重量135kg ●乗車定員2人 ●燃費39km/L(GDI)  
●最速走行マフラー ●最高出力16kW(21PS)30度 ●最小回転半径2.2m ●エンジン型式 XL400E空冷4サイクルOHV4バルブ単気筒 ●排気量398cc ●内径×行程 89.0×64.0mm ●压缩比8.8  
●最高出力27PS/6,500rpm ●最大トルク3.2kg-m/5,000rpm ●キャブレター型式CV35 ●自動切替フライプライバーク ●点火方式 単槽式CDI ●冷却方式 水冷方式 ●伝達形式皮帶式 ●前輪浮筒式 ●前輪油浴差圧式 ●燃料  
タンク容積10L ●クラッチ型式 連続多板コイルスプリング ●变速機形式 半時駆動式3段シフター ●最速比(速2,46)、低速比447.3速1.250、4速1,000.5速0.840 ●减速比3.056 ●ブレーキ形式 前・機械式2リーディング、後・機械  
式リモーニングブレーキ ●懸架方式 前・ダブルショック(中筒空気ばね使用) 後・スイングアーム ●フレーム形式 フレーム式・ツイードモード ●キャスター 29.0° ●トレール 115mm ●タイヤサイズ 前3.00-17-4PR、後4.00-17-4PR ●車体色 モンテカルロ

標準現金価格￥428,000

(税込・本州・沖縄・一部離島を除く)



'82バリ=ダカールラリーで総合優勝の実績を誇るXL500R改。その血統を全身に受け継ぐXL400R。27PS/6,500rpm、3.2kg-m/5,000rpmのハイパワー、ハイトルクが、ビッグシングルならではの強烈な加速を引き出します。エキスパート・ライダーのダイナミックな走りに応える、XLシリーズ最強のマシンです。

## 振動をあざやかに解消、2輪バランサー装備。

チェーン駆動による2輪バランサーの採用が、単気筒にはつきもの振動を鮮やかに解消。軽量・強靭なダイヤモンド・フレームの設計を可能にしました。振動解消によるもうひとつの大きなメリットは、ライダーの疲労を少なくできることです。ハードなオフロード・ランで、あるいは長距離ツーリングで、バイブレーションが乗り手の体力に大きく影響することを、充分知っているからこそできる設計です。

## 400単とは思えない、軽量・コンパクトなエンジン。

ビッグボア・ショートストロークにより、エンジン高が低く、これで地上高をたっぷり確保。さらに、軽量化の追求により、乾燥重量136kgを実現。取りまわしの良さを生んでいます。強力な制動効果、フロントに2リーディングブレーキを装備。XRタイプの2リーディングブレーキ。強力かつ安定した制動力を発揮します。また、スポーツのゆるみを防止する新設計一体フランジタイプの130φフロントハブを採用しました。

in U.S.A.

# XL125R

主要諸元 ●型式 JDX4 ●全長 2,085mm 全幅 880mm 全高 1,150mm ●軸距 1,355mm ●最低地上高 0.265m ●シート高 840mm ●車両重量 114kg ●乾燥重量 106kg ●乗車定員 2人 ●燃費 60km/L (50km/h)  
走地走行テストM級) ●登坂能力 tan 0.40 (前22度) ●最小回転半径 2.1m ●エンジン型式 122PS 4サイクルOHC単気筒 ●排気量 124cc ●内径×行程 58.5×49.5mm ●圧縮比 9.4 ●最高出力  
12PS @ 9,000rpm ●最大トルク 2.1kg-m@7,500rpm ●チャージャー型式 PDS2 ●始動方法 ブライマリーキック ●点火方式 電子点火式CDI ●潤滑方式 液体潤滑式 ●潤滑油容量 1.1L ●燃料タンク容量  
10L ●クラッチ方式 直式手倒コイルスプリング ●変速機形式 単純離合式 5段ギアボックス ●変速比 1速3.083 2速1.941 3速1.400 4速1.130 5速0.923 ●減速比 2.53 ●フレーム形式 前後とも機械式リーフ・ブレード  
リブ ●整備方式 ホイールナットコロッキング(円筒锁定ねじ使用) 後・ブリリンク ●フレーム形式 クライミント ●キースター 2T 50 ●トレール 1180mm ●タイヤサイズ 前-2.75-18/後-3.00-18 ●車体色 モンキーレッド・カーボン

標準現金価格 ¥228,000



エンジンは、ホンダ4サイクルOHC単気筒。124cc、12PS。ビギナーにも扱いやすい性能ながら、装備は本格派です。たとえば、プロリンク・リアサスペンション。ホンダ独自のフロントフォーク機構。軽量かつ強靭なニューフレーム。これらが、すばらしい乗り心地を実現。街のなかを、大自然を、軽快に走ってくれます。トレーラランには、まさにぴったりのXL125Rです。

## ハイパワー 4サイクルOHC単気筒124ccエンジン。

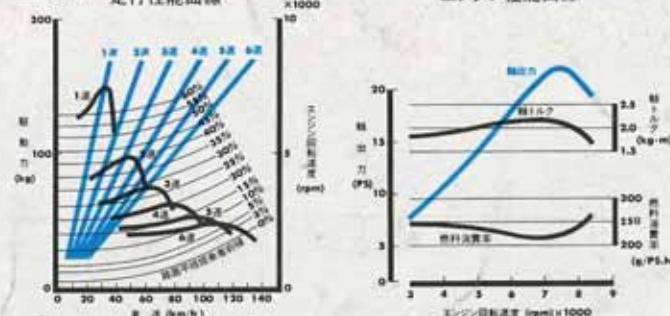
タフ&パワフル。そしてフレキシブルな出力特性を誇る、ホンダ4サイクルOHC。エアクリーナーの容量アップ、マフラー形状の変更などにより、中・低速域での出力が一層向上しました。しかも、信頼性の高い、CDI点火方式を採用。4サイクルならではの燃費の良さ、そして本格6段ミッションとあいまって、充実したオン・オフ走行を楽しめます。

## 軽くて、強靭。高張力鋼板のスイングアーム。

ハードな走行からくる激しいショックや、ねじれにも耐えうる高剛性を備え、かつ軽量の角型断面中空リアフォーク。さらにリアホイール脱着の容易化と、安全性を両立させた、開放型エンドビースとアクスルシャフト・トッププレートの採用によりメンテナンスを楽にしています。

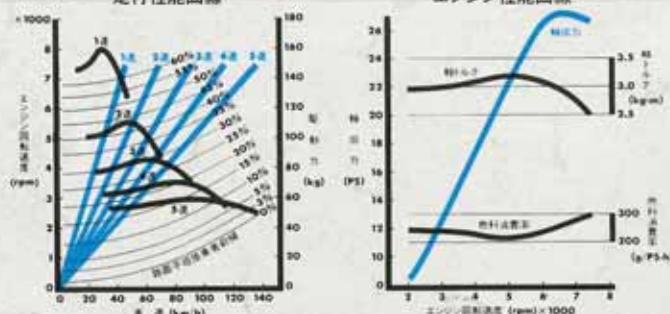
## XL250R

走行性能曲線



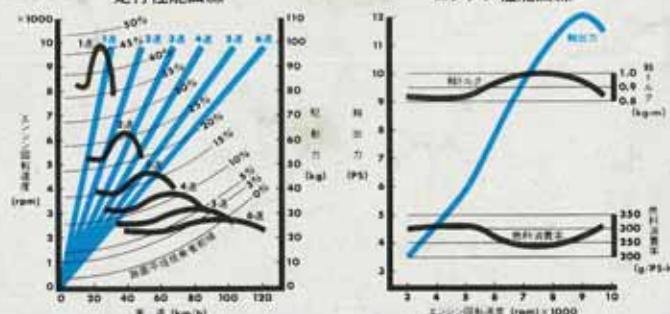
## XL400R

走行性能曲線



## XL125R

走行性能曲線



\*本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

\*車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。

\*定地燃費は定められた試験条件のもとの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。



お求めやす△便利な《ホンダクレジット》

をご利用ください。

わずかな額を少しだんなん手軽で、ホンダのバイクがお求めいただけます。(クレジットカードはいりません)

耐水性、通気性を合わせ持つ、夢の新素材「ゴアテックス」を採用。

## ランド・ジャケット&サロペット

●水滴の約20,000分の1という微細な孔を有するゴアテックスは、耐水性にすぐれ、外からの水の浸入を防ぎます。しかし、この孔は、水蒸気の約700倍もあるため、身体から発生する蒸気はラクに放出。通気性を高めています。●裏地には、肌ざわりのよいトリコットバイルを使用し、いやなペトツキの心配もありません。●腰部分はスパッツで、安全防備をはかるとともに、ワンタッチで取りはずしのできるストラップも付いています。●腰の内側部分には、熱に強い人工皮革を使用。ライダーの足をエキバイなどの熱から守ります。

●さらに、胸、サイド、背中にポケットを多く設けてあり、ツーリングなどに便利です。



ジャケット 紺×赤 標準価格 ¥32,000 M-L・O

サロペット 紺×赤 標準価格 ¥24,000 M-L・O

●素材 ブライトゴアテックス ナイロン100%

●裏地 トリコットバイル (表組織)綿100% (裏組織)ポリエステル100%

楽しくバイクに乗るために、ホンダからお知らせ

身につけよう。安全運転の正しい知識と良いマナー。

バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ヘルメットはS、SGマークつきのものを正しくかぶり、あごひもはきちんとしめましょう。また、身体にフィットした長袖、長ズボン、そして動きやすく、よく目立つ服装を心がけましょう。

HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で、安全運転の知識と確かな技術を習得しませんか。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、鈴鹿サーキットと、交通教育センター「福岡」、埼玉県桶川の「レインボーパー」にHMSがあります。ここでは、専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンを行なっています。受講のお申し込みは、お近くのホンダ販売店へどうぞ。

ホンダ・データランド「走れる展示場」。

バイクとデーターそんな楽しい気分でバイクにお乗りいただけるのが、ホンダ・データランド「走れる展示場」です。ファミリーバイクからスースーパースポーツバイクまでが常時待機。乗って、走って、比べて、納得のいく一台がお選びいただけます。詳しくはお近くのホンダ販売店へお問い合わせください。

素晴らしいライダー仲間「セーフティクラブ」。

仲間と行くツーリングの楽しさは格別です。セーフティクラブは、安全運転の知識と技術を、楽しい活動の中で向上させるクラブです。どなたでもご入会いただけます。なお、ホンダ販売店、ホンダSFでは、同クラブ結成のお手伝いもいたします。

目で見る安全運転「SAFETY 2&4」(ツーリングドロー)。

安全運転の技術と知識を見て読んで身につける楽しい月刊誌「SAFETY 2&4」。購読のお申し込みは、お近くのホンダ販売店、ホンダSFへ。バイクの「何でも博士」が、あなたの近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術、知識を身についた、いわば「バイクの何でも博士」です。あなたのお近くのホンダ販売店やホンダSFで、安全運転普及指導員がお待ちしております。

二輪車の《安全運転》に関するお問い合わせは、各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

安心のサービスネット——ホンダSFは、全国約210ヶ所。

ホンダSFは全国ネットですから、ツーリングのときでも安心して点検・整備が受けられます。

お問い合わせの場所——ホンダSR

二輪車、四輪車、発電機、船外機などホンダが誇る新製品を一堂に展示している、すてきなショールームです。ぜひ一度お立ち寄りください。SRは各支店所在地(但し、北海道を除く)にあります。



**HONDA**

本田技研工業株式会社  
東京都渋谷区神宮前6-27-8

お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。

東京支店 〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎ 03(408)3251

名古屋支店 〒460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎ 052(261)2671

大阪支店 〒530 大阪市北区南堀町7-31 ☎ 06(313)1171

九州支店 〒812 福岡市博多区祇園8-7 ☎ 092(291)5131

仙台支店 〒980 仙台市土種1-11-2 ☎ 022(25)6171

北海道支店 〒060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎ 011(251)9231

XL5-K4-209B